

(香川県内の事務所 合同)
「大雨災害に備え排水ポンプ車の操作訓練」
を実施します

梅雨期や台風シーズンを前に大雨で、町にあふれた雨水を迅速に河川や海に排水する事が出来る「排水ポンプ車」の操作訓練を行います。

国土交通省香川河川国道事務所と四国技術事務所は、排水ポンプ車を各2台ずつ保有しており、香川県下には合計4台の排水ポンプ車があります。

(最新の排水ポンプ車は、トラックの荷台に排水量の大きなポンプやホース・発電機を装備したもので、ポンプやホースは、人の手で運ぶことができる特徴を持っています。)

今回の訓練は、四国地方整備局と防災協定を結んだ建設業者や整備局職員等が参加し、本番を想定した排水ポンプの設営及び運転操作を実施することで、いざというときに安全で迅速な排水運転が行えるように操作方法を身につけます。

「訓練の概要」

【日時】

◆平成25年5月23日(木) 10:30~15:30 (雨天決行)

【場所】

◆公測池(高松市東植田町地先・・・添付地図参照)

【使用車両】

◆排水ポンプ車 150 m³/分 水中ポンプ式 1台
排水ポンプ車 30 m³/分 軽量型水中ポンプ式 2台

【参加予定者】・・・見学者を含む

- ◆香川県内に在勤する四国地方整備局職員
- ◆災害時の応急対策に関する協定締結の建設業者・・・13社程度
- ◆河川維持担当の建設業者・・・2社程度
- ◆香川県内の自治体(県市町)職員

参加者 約70人

【その他】

- 県内の各自治体(県市町)職員の外、近隣住民等一般の方の見学も可能です。
- 報道関係者の現地取材もお願いします。
(10:30からの開会式に続く午前中の取材がベターです。)

平成25年 5月 20日

国土交通省 四国地方整備局
香川河川国道事務所
四国技術事務所

本施策は、四国圏広域地方計画「No.6 防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

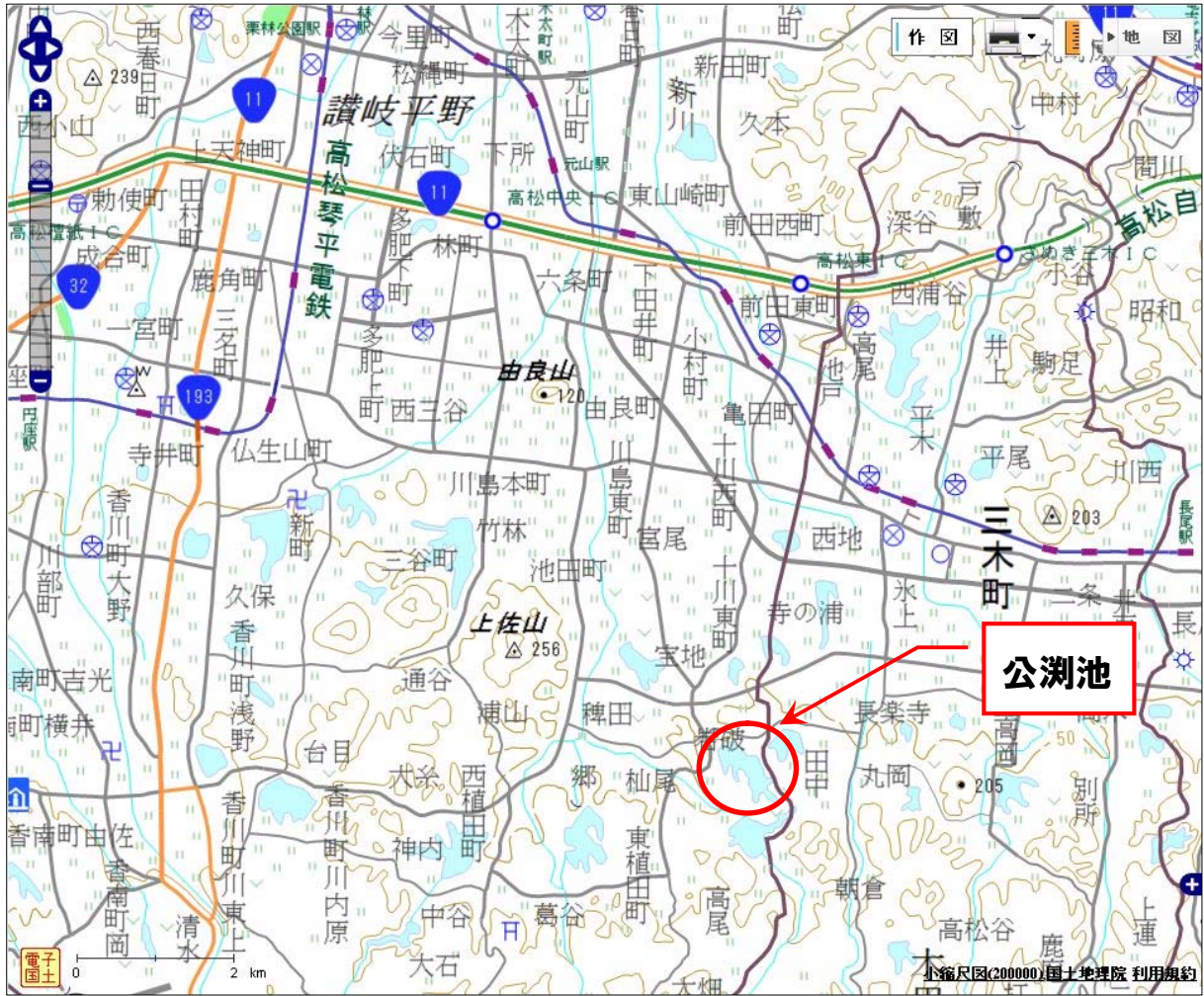
問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局

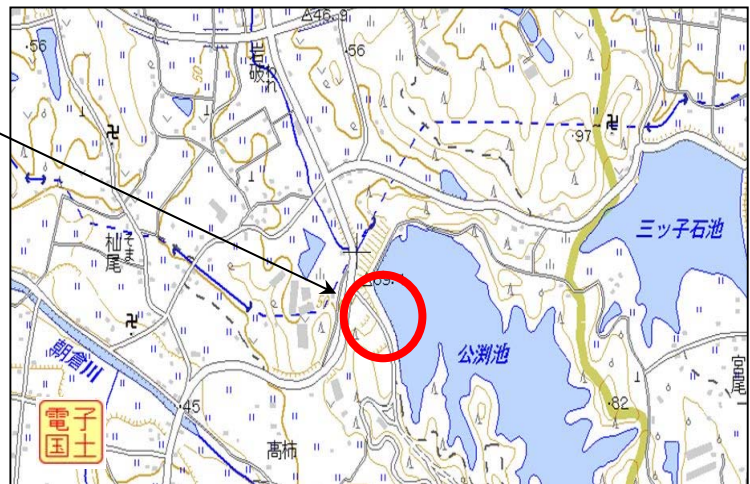
四国技術事務所 副所長 たにわきじゆんぞう 谷脇準蔵 (内線204)

〃 施工調査・技術活用課長 もとときしんじ 元木真二 (内線381)

TEL (087) 845-3135



集合場所



訓練実施場所位置図

排水ポンプ車 [30 m³/分 軽量水中ポンプ式]

【使用目的】

大雨等による浸水被害が発生した箇所へ出動し、搭載している排水ポンプを使って排水作業をおこなう車両である。

排水作業に必要な機材（ポンプ・ホース・発電機）を1台の車両に全て搭載している。



【車両概要（21-4892）】

- ・ 7. 5 m³/分の排水量を持つ水中ポンプを4台搭載。（総排水量30 m³/分）
（25 mプールを約10でからにすることが出来ます）
- ・ ポンプは1台あたり35 kgと軽量で2名で設置が可能。
- ・ 排水ホースはポンプ1台あたり50 m。（20 m×2本，10 m×1本）
- ・ 発電機と大容量の燃料タンクを搭載しており、連続48時間の運転が可能。
- ・ 照明装置を搭載しており夜間の作業も可能。
- ・ 車両の運転には中型運転免許（8t 限定除く）が必要。（車両総重量 10,670kg）

※規格の詳細は、製造メーカーにより異なります。



ポンプにより排水中



平成24年度の操作訓練の様子



東日本大震災で活躍する排水ポンプ車

平成24年7月九州北部豪雨による災害に出動

